



# こんな事業を実施します

町の基本的な目標を定めた「第5次播磨町総合計画」に掲げた基本政策の3つの柱に沿って、令和3年度に行う主要・新規事業を紹介します。

▶問合せ 総務グループ ☎079(435)0357

## 1 誰もが安心して安全に暮らせるまちへ

○安心して暮らせるまちへ〈保健・福祉〉  
■新型コロナウイルスワクチンの接種  
「令和2年度からの繰越」**新** 2億849.5万円  
ワクチン接種について、重症化や発症の予防の効果が期待されていることから、医療関係者に続き、本町においても65歳以上の高齢者から順に接種を予定しています。

■総合相談窓口の運営 1,245万円  
設置している総合相談窓口を播磨町の「福祉の拠点」とするため、多様化する多くの困難課題について、関係機関とも連携しながら、様々な生きづらさを抱える世帯への包括的な支援を行います。

■保健推進事業（がん患者アピランスサポート助成金）**新** 340万円  
がん治療において外見の変化を補完する補正具の購入費用を助成し、闘病生活の支援を行います。

■母親応援給付金の延長  
「令和2年度からの繰越」 1,850万円  
コロナ禍において出産する母親を応援するため、令和3年12月31日までの出産を対象とした「母親応援給付金」を昨年度に引き続き支給します。

■不妊治療の助成  
「拡充」 250万円  
上限5万円の助成金の対象について、健康保険が適用される治療にも広げるほか、夫婦の合計で年間730万円未満としていた所得制限も撤廃し、不妊治療に対する負担軽減を図ります。

■蓮池小学校第3学童保育所へのトイレ設置  
「令和2年度からの繰越」 54.1万円

■災害廃棄物処理計画の策定  
「新」 46.9万円  
自然災害時の災害廃棄物や生活ごみ、し尿の処理方法などを示した災害廃棄物処理計画の策定を行います。

○活力のあるまちへ〈産業・就業〉  
■水産業振興事業（水産業振興事業補助金） 11.6万円  
播磨町漁業協同組合が取り組む魚・タコの販路拡大に向けて、令和3年度は製氷機・ポンプ購入に対して補助金を交付します。

■キャッシュレス決済還元キャンペーンの実施  
「令和2年度からの繰越」 3,000万円  
令和2年度にも行いましたが、町内の対象店舗でスマートフォン決済サービス「PayPay（ペイペイ）」を使ってキャッシュレス決済をすると、ポイントが還元されるキャンペーンを令和3年度にも行います。

## 3 多様な個性と夢をみながらつなぐふるさと

○人を育むまちへ〈教育・文化〉  
■学習指導員配置事業 46.7万円  
新型コロナウイルス感染症対策により学校現場・教員への負担が大きいため、学習指導員を配置することにより負担軽減を図り、各小中学校において、きめ細やかな対応を行います。

■GIGAスクールタブレット端末用の問題ドリルの導入  
「新」 16.2万円  
5教科の紙の問題集を廃止し、児童生徒に配布されるタブレットに、デジタルの問題集を導入します。

■学校給食審議会運営事業  
「新」 24万円  
播磨町学校給食審議会が行う播磨町の学校

蓮池小学校第3学童保育所へ新たにトイレを設置することで、通所児童の感染予防と利便性を図ります。

■全幼稚園実施の預かり保育の終了時間の延長  
「拡充」 1,398万円  
現在、全幼稚園で実施している「預かり保育」について、終了時間を午後4時30分まで延長し、保護者の負担軽減を図ります。

■新婚世帯への経済支援  
「新」 90.8万円  
今年結婚し、播磨町内で新生活を始める世帯を対象に、家賃や新居の取得、引越などへの費用に対して、最大30万円を補助します。

■高齢者のフレイル予防  
「新」 1,256万円  
高齢者のフレイル（虚弱）予防のために専任の保健師を配置し、介護や医療のデータの分析を行います。そして、地域活動の場を利用したり、個別訪問を行うなど効果的に保健事業を実施します。

■医療機関や介護施設、障害福祉施設などに対する給付金  
「令和2年度からの繰越」 1,900万円  
コロナ禍における医療機関や介護施設、障害福祉施設などの利用者や従事者に対する、感染予防対応のための給付金を支給します。

○安全に暮らせるまちへ〈防災・防犯〉  
■受援計画の策定  
「新」 101.4万円  
自然災害や大規模事故の発生時に行政機能を維持するため、必要な体制や役割を定めた業務継続計画（BCP）を令和元年度に策定済みであり、令和3年度には、その有効性を高められるように、他市町村からの応援受け入れ体制を定める「受援計画」を策定します。

■ため池を活用した治水対策の実施  
「新」 1.4万円  
ため池1カ所あたり3千立方メートル以上

給食公会計化や給食についての重要な事項の調査、審議を円滑に行います。

■学校給食施設整備事業  
「令和2年度からの繰越」 7億4,556万円  
老朽化した給食施設の今後について調査・検討を行い、中学校の給食を小学校で一緒に調理する「親子方式」での実施が一番適しているとの結論を得ました。この方針に基づき、播磨南小と播磨南中での「親子方式」に向け、令和3年度は、播磨南小の給食施設の改築、播磨小旧給食棟の解体を行います。

■播磨西小学校校舎大規模改造事業  
「令和2年度からの繰越」 4億2,634万円  
老朽化している播磨西小学校校舎の長寿命化改修工事を実施します。

■蓮池小学校校舎大規模改造事業  
「令和2年度からの繰越」 2億9,346万円  
老朽化している蓮池小学校校舎の長寿命化改修工事を実施します。

■屋内運動場照明更新工事  
2,208万円  
令和2年12月末より高圧水銀ランプの製造が禁止されることにより、適正な管理が今後できなくなるため、播磨小学校・播磨中学校の屋内運動場の照明をLED照明に更新します。

■播磨南中学校プール改築事業  
「令和2年度からの繰越」 2億2,614万円  
播磨南小・播磨南中学校のプールが老朽化しているため、改築工事を実施します。また実施にあたり、コストを削減するため、両校のプールを南中学校敷地側へ統合・集約します。

■東部ゴミセン新築事業  
「新」 1,300万円  
建設から45年が経過し、老朽化が進む東部

の雨水をためられるようにするため、水位を下げた管理者には清掃や点検などの費用に対して補助金を交付し、ため池を活用した治水対策により、台風や豪雨時における浸水被害の軽減を図ります。

## 2 身近な自然環境と快適な住環境が調和したふるさと

○うるおいのあるまちへ〈都市基盤・住環境〉  
■都市公園維持管理事業 1億1,795万円  
3年がかりで再整備を進めてきた望海公園の工事が終わり、大型複合遊具を設け、パークユーティリティも完備し、令和3年4月よりリニューアルオープンしています。

■都市公園施設改修事業 7,200万円  
石ヶ池公園のさらなる利用と緊急時などの活用を備えるため、駐車場を増設し利便性の向上を図ります。

■廃棄物中継施設整備事業  
「令和2年度からの繰越」 7億5,568万円  
廃棄物処理の広域化に伴い、令和4年度から高砂市へ廃棄物を搬入する必要があります。そのため、住民サービスの低下を防ぐことを目的に、収集した廃棄物をより大型の運搬車両に積み替え、効率的に運搬することができ廃棄物中継施設を現在の塵芥処理センター敷地内に建設します。

■ごみ集積場監視カメラ設置事業  
「新」 1,24万円  
近年、自治会が管理しているごみ集積場において、頻りに不法投棄と思われる廃棄物が排出されている状況に鑑み、不法投棄が多いごみ集積場に防犯カメラを設置し、不法投棄の抑制を図るとともに、ごみ処理事業の適正な運用につなげます。

コミュニティセンターを、ため池「大池」の隣接地に新築する基本構想を策定します。

■郷土資料館改修事業  
「一部繰越」 2,546万円  
郷土資料館の既存照明設備が老朽化により故障が頻発しているため、LED照明に更新し、適切に施設を管理するとともに省エネルギー化を図ります。また、トイレにおいても老朽化が激しいため、改修工事を行います。

■埋蔵文化財管理運営事業  
「新」 60.2万円  
播磨町では、事業者が住宅などを開発する際、周辺の遺跡の有無を郷土資料館に照会する必要がありますが、従来は同館が開発予定地域について航空写真や都市計画図などで確認していましたが、コンピュータ上で確認できるシステムを構築し、事務の効率化を図ります。

○人がつながるまちへ〈協働・行政〉  
■庁舎整備事業 4,539万円  
建築されて30年以上経過している第一庁舎のトイレを更新するため、改修工事を行い、利用者の満足向上と庁舎の衛生環境向上を図ります。また、議員控室カーペットにおいても劣化が激しいため、カーペットの張替えを行います。

■広域ゴミ処理事業 5億8,241万円  
加古川市・高砂市・稲美町と共にごみ処理の広域化に取り組み、令和4年度（2022年度）からの稼働を目指し、可燃ごみ・不燃粗大ごみ処理施設「東播磨海広域クリーンセンター」の建設・運営を高砂市に委託します。

■町制施行60周年の各種準備  
「新」 98.2万円  
令和4年度に播磨町が町制60周年を迎えるにあたり、令和3年度は記念誌の作成や記念式典の準備などを行います。

